

# 自分らしく輝く

## Free Style

すきがら み わ こ  
鋤柄美和子さん

(田原市市民協働まちづくり会議委員)

田原市市民協働まちづくり会議委員に応募された鋤柄さんは、「一度、田原を離れたことで、田原の魅力に気付いた」と、農業やまちづくりをはじめ、さまざまな活動をしています。

**Q** 今までの経験から感じることは？

**A** これまで海外を含め、いろいろなボランティア活動に参加しました。そこにはさまざまな立場や目的で活動している人がいて、一人一人それぞれの意見があることを知りました。

その中で、私自身が多くのことを学び成長させてもらっていると同時に、多くの人に支えられているのだと感じています。

**Q** まちづくりへの想いを聞かせてください。

**A** 昨春、田原市に戻ってきて、新たに発見したまちの魅力が多くありました。これまで、何気ない日常のなかで何となく通り過ぎていたことが、たくさんあったのだと気付かされます。

そんな何気ない日常の「いいね!」があふれる魅力ある田原市を、より多くの人たちと共有し、未来につながる田原ファンを増やしていきたいです。

**Q** 市民協働まちづくり会議やその他の活動に参画した印象は？

**A** 市の取り組みや市民活動など知らないことも多いので、もっといろいろなことを知りたいと思っています。

市の制度って難しそうだと思っていましたが、市民協働まちづくり会議の中で、「こんな制度があったんだ!田原市なかなかやるじゃん」を発見できることが楽しいです。



**Q** 誰もが自分らしさを発揮するためには、何が大切だと思いますか？

**A** 難しいですね…。けれど、まずは自分自身と向き合ってみることでいいかな!?自分がどんな性格なのか、何が好きなのか、何が得意なのかを考えて、どんな小さなことでもワクワクすることや、好きなことに挑戦したら、自分自身が輝けるものだと思います。

**Q** 「農業者として」「女性として」今後どのような活動をしていきたいですか？

**A** 農業者として、より多くの人たちに農業の魅力や、食を支える重要な産業であることを伝え、実感してもらい、田原市の基幹産業の一つである農業が盛り上がっていくように貢献できればと思っています。

女性が輝いている地域は、元気な地域が多いと感じています。多くの女性がさまざまな活動に参加、参画する「きっかけづくり」をしていきたいですね。

「田原に住んで良かった」「田原が大好き!」と思う人が溢れる田原市になるためのお手伝い如果能できれば、日々思いを膨らませている鋤柄さん。皆さんも、まず一歩を踏み出してみませんか。



▲ まちなかを紹介する「ちんちこちんまっぷ」の作成にも参加



▲ 日本農業経営大学校からの視察で田原の農業をPR